

「中部事業所」を愛知県名古屋市内に新設 中部地域の事業拡大を受け新営業拠点を **6月より稼働開始**

アステリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、対前年比で約3割増の増収という中部地域での事業拡大を受け、愛知県名古屋市内に「中部事業所」を新設し、2021年6月1日から営業開始することを発表します。

■「中部事業所」設立の目的

アステリアの旗艦製品であるデータ連携ツール「ASTERIA Warp」は、全国に1万社近いユーザーと約70社の販売パートナーを抱え事業活動を展開しています。国内には東京、大阪、熊本に拠点を構えていますが、ここ数年、中部地域では自動車業界を中心とした製造メーカーからの新規受注が拡大し、中部地域における販売は約3割（2020年度比）の増収を記録しました。

これまで中部地域の販売パートナーや顧客には、東京本社や西日本事業所（大阪）からの出張やオンラインで対応してきましたが、さらなる事業拡大に向けてより地域に根差した対応が必要と判断。中部地方に当社初となる拠点として中部事業所を新設し、6月1日より営業を開始します。

中部事業所の新設を通じて、中部地域の販売パートナーとの連携をより強化するとともに、地域や業界のニーズにマッチした営業活動を展開していく方針です。

<「中部事業所」の概要>

事業所名	アステリア中部事業所
責任者	毛受 克二（めんじょう かつじ）
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅3丁目26-8 KDX 名古屋駅前ビル13F
営業開始時期	2021年6月1日
事業内容	ソフトウェア販売、保守および技術サポート等

■今後の見通し

当初は1名で操業を開始しますが、早期に3名程度への人員拡充を計画しています。また、採用にあたっては愛知県内での就業者に加えてI/J/Uターンも対象とし、専門性の高い人材を確保していきながら、中部地域に根ざした事業活動に繋げていきたいと考えています。

■「アステリア株式会社」について（Webサイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018年10月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品のASTERIA Warpは、異なるコンピューターシステムのデータをノーコードで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に9,011社（2020年12月末現在）の企業に導入されています。また、Handbookは、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,598件（2020年12月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR室：長沼史宏、齋藤ひとみ
TEL:03-5718-1297 / 携帯:080-7834-0841（長沼） / E-mail: press@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbookはアステリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。